

# 大地の風

加美町農業委員会

加美町字長檀 75-2

☎0229-67-5411

第20号

平成29年3月発行

中新田保育所：感謝祭より きりん組「男」



《写真説明》 平成28年12月8日、さつまいも栽培の御礼に、感謝祭に招待されました。3歳児から5歳児までの、お遊戯や元気いっぱいのダンスを鑑賞しました。

そのあと、子どもたちと一緒に給食をいただき、「サツマイモおいしかった。いっぱい食べたよ。またさつまいもほりした～い！」と話してくれました。

農業委員 二

## トピックス

P2・優良農家表彰

P3・農業委員・推進委員紹介

☆農業委員表彰

P4～5・平成29年度

農作業賃金表（保存版）

P6・委員会活動報告123

☆食農教育（さつまいもほり）

☆農地パトロール

P7・農業を学ぶ

☆農作業体験：西小5年

P8・お知らせ

☆農活雑感

☆農業者年金

☆全国農業新聞

# 優良農家表彰

平成29年1月25日、町の農業振興に大きく貢献された2名と1法人を表彰しました。

## 四日市場沖 内海 英樹 さん（43歳） 苗物栽培経営で表彰



高校卒業後就職し、30歳の時に退職。2年間の千葉県での園芸研修を経て、親元に就農。以来、両親が創設した「内海農園」の後継者として研修先で習得した技術を生かし、苗の生産販売を行っている。一年を通して花と野菜の苗を生産し、町内のスーパーの店頭販売を行うなど、需要に応じた安定した経営を営んでいる。また、中学生の体験学習や小学生の野菜づくりの受け入れなど、地域の農業振興に大きく貢献しており将来を嘱望される農業者である。

### 【内海さんから一言】

今回、このような表彰をしていただき、誠にありがとうございます。母親が始めた「内海農園」も20年が経ちます。これまで納品店舗の増減はあったものの、順調に少しずつハウスの数も増え、苗物の作付本数も増やしています。今後もお客様には、より良い苗を販売していきたいと思っております。

## 原 株式会社 原グリーンサービス 水稻・野菜経営で表彰



平成23年1月、代表の佐々木慶信氏は地域農業を支えながら将来の担い手を育て、若者が農業に夢と希望を持って参入でき、さらに様々なアイデアを活用できる体制を確立したいと思い会社を設立。社員は20代から40代の若手（うち3人は女性）で近隣の集落営農組織との関係を視野に入れながら年々経営規模を拡大し、水稻を中心に、露地野菜、施設野菜、加工野菜にも取り組んでいる。また、グリーン・ツーリズムによる中学生の農業体験の受け入れなど、農業振興に大きく貢献し将来を嘱望される法人である。

### 【代表取締役 佐々木慶信さんから一言】

今回、表彰いただきまして誠にありがとうございます。家族経営が主流の農業界で、法人経営を開始してから6年経過した現在、若い世代の力により楽しく活気ある農業を展開しています。今後はハードルを上げながら高い目標を持ち、農業分野として地域社会に貢献できるように社員共々頑張っていきたいと思っております。今後とも皆様の御指導をよろしくお願いいたします。

## 本郷 佐藤 匡亮 さん（41歳） 水稻・作業受託経営で表彰



高校卒業後就職し、31歳の時に退職。その後、親元に就農し平成24年から加美町認定農業者となり父親との共同経営を行っている。水稻、飼料用米の生産のほか、個人で無人ヘリを購入し薬剤散布の作業を受託。更に、所有する施設を活用し飼料用米や大豆の乾燥調製を行うなど、経営の多角化を図る。また地域においては、スポーツ普及員、スポーツ少年団指導者として積極的に活躍され、地域コミュニティの信頼も厚く、今後地域の中心的農業者として将来を嘱望される農業者である。

### 【佐藤さんからの一言】

この度は、優良農家表彰をいただきまして、誠にありがとうございます。昨今、農業情勢が益々厳しさを増す中、地域農業に於いても後継者不足が深刻な問題になっています。そのような中でも、地域の農地は地域の手で守っていけるよう、そして少しでも地域農業の発展に貢献できるようがんばっていききたいと思っております。今後共、皆様の御指導よろしくお願いいたします。

## 新しい農業委員と農地利用最適化推進委員を紹介します

農業委員会では昨年12月、欠員となっていた農業委員2名と農地利用最適化推進委員2名の公募を行いました。農業委員2名については、2月定例議会で議会の同意をいただき、3月1日、加美町長より辞令が交付されました。また、農地利用最適化推進委員2名に農業委員会より同日委嘱状を交付しました。任期は平成29年3月1日から平成31年3月31日までです。

### 農 業 委 員



さい た ひろ かず  
齋 田 洋 一

66歳（菜切谷新田）  
担当区：菜切谷・新田・城生  
上狼塚・上狼塚北

抱負：農業従事者の高齢化、担い手不足、耕作されていない農地の増加と厳しい農業情勢の中、地域農業活性化推進に精一杯努力してまいります。



さ さ き のぶ ゆき  
佐 々 木 信 幸

59歳（月崎）  
担当区：小野田城内・上区  
中嶋・月崎

抱負：加美町の農業の維持、発展のために全力で取り組みます。どうぞよろしく申し上げます。

### 農地利用最適化推進委員



ふじ わら かつ や  
藤 原 克 也

59歳（上区）  
東小野田地区担当

抱負：地域農業の発展を目指し、多角的な考えと行動を以って役に立ちたいと思っております。農地の荒廃防止と有効活用に、農業委員と共に協力させていただきます。



はや さか かず お  
早 坂 一 男

60歳（小瀬）  
西小野田地区担当

抱負：限界集落化と担い手不足、先の見えない農政への不安等問題が山積する中、営農組合や個人担い手への集積で、少しでも荒廃農地を減らしていきたいと思っております。



写真中央に村井県知事 左となり半田守委員

さらに左となり我孫子武二会長

平成二十八年十一月二十一日 大和町まほろばホールで開催された、第一回宮城県農業委員会大会において、我孫子武二会長と半田守委員に勤続二十年以上の委員に贈られる、宮城県知事感謝状が授与されました。

# 加美町農作業標準賃金表 平成29年度保存版

今年の農作業標準賃金額を次のとおり設定しましたので、農作業賃金の目安としてご利用ください。

作 業 名		単 位	標準額（消費税込）		適 用
一 般 作 業		1 日	軽作業 6,000 円		8時間 *軽作業は補助的なもの
			重作業 8,000 円		
運 搬 作 業		1 日	15,500 円		軽トラック
オペレーター		1 日	10,000 円		8 時間
水田耕起	耕 起	10a	50a未満	5,200 円	耕深 15cm程度
			50a以上	4,900 円	
	再 耕 起	10a	50a未満	4,000 円	
			50a以上	3,700 円	
プ ラ ウ 耕 起		10a	6,000 円		耕深 30cm程度
ディスクロータリー耕起		10a	5,200 円		耕深 20cm程度
水 田 代 掻		10a	5,700 円		植代まで
堆 肥 散 布		10a	3,200 円		積込運搬散布まで (1t/10a標準)
肥 料 散 布		10a	1,000 円		改良剤、肥料
田 植	稚 苗	10a	50a未満	5,200 円	苗運搬 500円増 側条施肥機 500円増 薬剤箱処理・初期除草剤の 散布費用は、200円増
			50a以上	4,900 円	
	中 苗	10a	50a未満	5,700 円	
			50a以上	5,400 円	
	ポット苗	10a	50a未満	5,800 円	
			50a以上	5,500 円	
直 播	湛 水	10a	5,000 円		代掻き済圃場、 種籾・コーティング別
苗 代	稚苗・中苗	1 箱	680 円		薬剤(殺虫・殺菌)箱処理済 み 200円増/箱
	ポット苗	1 箱	700 円		
薬剤散布	粒剤・粉剤	10a	800 円		薬剤含まず
	ブームスプレーヤー	10a	1,000 円		
畦畔管理	畦畔つき	1m	30 円		片法面
	草 刈	1m	15 円		燃料費込、法面状態で割増

作業名		単位	標準額（消費税込）		適用
稲刈り コンバイン	カッター	10a	50a未満	14,000円	生粃運搬 1,000円は別 倒伏田は割増 結束は10%割増
			50a以上	13,000円	
牧草 稲わら	刈取	10a	3,100円		一貫作業 10,000円
	反転	10a	3,600円		
	集束	10a	1,500円		
	梱包	10a	3,100円		
	ラッピング	1個	1,000円		直径120cm、フィルム代込
乾燥		60kg	800円		もち米10%割増。くず米含む。 乾燥歩合により異なる。 水分25%以上は20%割増。
粃摺調製		60kg	550円		くず米含む
精米		60kg	600円		玄米から白米

\*一般作業やオペレーターは消費税の対象となりません。

\*ほ場の条件、作業内容等により通常と異なる場合は、両者で協議のうえ決めてください。

\*ほ場の畦畔、水路の除草を適正に行い、農地の管理にご協力をお願いします。

## 平成29年度 参考賃借料情報

農地区分			参考賃借料	適用
田	510kg	A	14,000円	未整備田または20a区画未満については、 10a当たり3,000円引きとします。
	480kg	B	11,000円	
	450kg	C	8,000円	
普通畑			4,000円	場所や条件によって増減

\*参考賃借料として示したものです。賃貸借契約にあたり、ほ場整備や農地に対する負担（水利費等）を勘案して、受委託者、両者で協議の上決定してください。

### よくあるお問い合わせ！Q&A 農業者年金経営移譲年金編

Q；息子に経営移譲して年金を受給していますが、息子が仕事で家を出ることになり、地域の方に耕作してもらうことになった場合、経営移譲年金はどうなりますか？

A；後継者移譲で経営移譲年金を受給している方は、貸し出す相手に条件があります。まず相手方が、60歳未満でなければ経営移譲年金は停止します。また、加算付の場合は更に、国民年金1号に該当することも条件になります。農業者年金は、経営移譲と老齢（自作）年金の2つに分かれていますので経営移譲の条件を満たさなくなった場合、今まで受給した年金額を基に再算定され「特例老齢年金」を受給することになります。

耕作者が変わる時は、まずは農業委員会へご相談ください。 ☎67-5411

# 農業委員会活動報告 123 いちにさん

## 今年もさつまいもを掘りました

食農教育推進事業 10/24～10/26

5月に植えたさつまいもの苗は、地面を覆いつくすほど成長し10月、待ちに待ったさつまいもほりを実施しました。

(中新田保育所・おのだひがし園・おのだにし園・みやざき園・賀美石幼稚園のこどもたち183人が参加しました。)



## 遊休農地の利用意向調査を実施しました。

農業委員及び農地利用最適化推進委員は、昨年8月に実施した農地パトロールの結果をもとに、遊休農地となっている町内の農地所有者に対して、自宅を訪問し、今後農地の利用をどのように考えているか、意向調査を行いました。

具体的な利用意向については次のような内容です。

- ①農地中間管理機構を通して貸したい
- ②JA加美よつばが行う農地所有者代理事業を通して貸したい
- ③自分で、農地を売りたい・貸したい
- ④自分で耕作(管理)する
- ⑤非農地に変更したい

\*今後、所有者の意向をもとに、農振農用地区域等の条件を加味しながら手続きを進めていきます。

また、遊休農地は害虫発生等、近隣の農地に被害を及ぼす恐れがありますので、草刈等最低限の管理をお願いします。



西小野田小学校5年生14名の児童は、昨年、先人の農業の営みを学ぶため、西上野目の畠山正一さんにご協力をいただき、田植えから脱穀まで一連の作業を体験しました。稲刈りと脱穀作業の様子をご紹介します。

千歯こき、足踏み式脱穀機や唐箕（とうみ）は、すべて畠山さんのお宅の作業場でお借りしたものです。

←畠山さんに束ね方を教わる  
束ねた稲穂を長谷掛けに→



稲が思った以上に重くて、なかなか教えてもらったとおりにできませんでした。束ね方も難しかったです。  
《圭太君》

千歯こきは、立つタイプとしゃがむタイプ



足踏み式脱穀機  
これは便利！



千歯こきは疲れました。特に立つタイプの方は千歯こきを足で押さえながら作業をするのが大変でした。よい体験ができました。

《美玖さん》



唐箕（とうみ）でごみを飛ばす！  
唐箕の仕掛けにみんな驚きました。  
実の詰まった重い穂は下に落ち、  
軽い穂とごみは飛んでしまいます。

すべての作業を終えて



僕は将来、やりたい仕事をやりながら家族で力を合わせて美味しいお米をたくさん作っていきたいと思えます。  
《耕賑君》

「給食の献立で一番好きなものは白米！」という西小5年生は、総合的な学習の一環として稲作の体験学習に取り組みました。畠山さんご一家に協力していただきながら、西小野田の美しい水田の中で生き生きと活動することができ、子どもたちは学びを深めることができました。自分たちが収穫したお米で作ったおにぎりは格別の味だったようです。

5年担任 早坂宣洋教諭



## 農活雑感



農業委員  
杉村昭宏  
(四日市場宿)

### 『為せば成る』の精神

私が農業委員になって一年が経とうとしていますが、まだまだ勉強不足ではありますが、皆様にご指導を受けながら、加美町農業のために努力して参ります。

さて、昨今の農業情勢ですが、農業従事者の高齢化が進み、担い手不足が深刻化しています。また、我が町の基幹作物である稲作では、平成三〇年度からの戸別所得補償制度の廃止と、生産数量目標の配分の中止という米政策の大転換を迎えようとして、不安が増すばかりです。

しかし、日本農業の歴史を振り返ると様々な危機的状況を乗り越えて、今日まで先人たちが繋いできたわけです。現在抱えている課題も、真剣に議論を重ねて取り組めば必ず解決できると信じております。

私は、困難な状況で立ち止まった時、自分に言い聞かせる米沢藩主、上杉鷹山の言葉があります。

「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も」

「成らぬは人の 為さぬなりけり」

やればできる(可能性がある)。やらなければできません(可能性ゼロ)。「できない」というのは、やらなければならないのかもしれない。一生懸命努力しても、できないこともある。でも、「為せば成る」の精神でやってみる事が大切ではないでしょうか。一番の失敗は、何もしない事かもしれません。

21号(H29.9発行)予定

- \*食農教育推進事業
- \*農業委員活動123
- \*新規就農者紹介
- \*おしらせ

### ～編集後記～

昨年4月の農業委員会法の改編で、新組織となり1年が過ぎました。新たな編集委員により農業委員会だより「大地の風」を発行するにあたり、農業に関する情報を、読みやすく、わかりやすく皆様に提供できるよう努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

また大地の風に掲載したい情報がございましたら、是非、事務局へご連絡下さい。

(板垣文一編集委員長)

### 編集委員

委員長	板垣文一
副委員長	畠山明美
委員	尾出弘子
委員	小山京子
委員	尾形徳夫
委員	杉村昭宏
委員	青木喜右衛門

農業委員会事務局

☎0229-67-5411

## 農家のみなさんに役立つ

# 全国農業新聞

農業者の立場に立って編集・発行している  
農家のための情報紙です！

農業政策をわかりやすく解説。東北版では地域の担い手や独自の取り組みなどを紹介しています。

- ◎発行日 毎週金曜日
- ◎購読料 月額700円(税込)
- ◎発行所 全国農業会議所

## 農業者の未来を支える農業者年金

### 農業者年金6つのメリット

- 1 農業に従事する人(60歳未満)なら幅広く加入できる
- 2 積立方式だから、少子高齢化でも安心、運用も手堅く
- 3 保険料は自分で決められる、変更できる  
(月額20,000円~67,000円)
- 4 担い手には保険料の国庫補助がある  
(補助額は、4,000円~10,000円)
- 5 保険料は全額、社会保険料控除へ(確定申告時の税制上優遇措置)
- 6 終身年金で80歳までの保証付き

お一人お一人に合わせた、より詳細な試算を作成いたします。お気軽にお問い合わせ下さい。ご相談はJA又は農業委員会へ